

服用前にこの説明文書を必ず読むこと。  
また、必要な時に読めるよう大切に保管すること。

第②類医薬品

## 解熱鎮痛薬

# 恵快

本剤は、頭痛・歯痛・生理痛・神経痛などの“痛み”や悪寒・発熱時の“熱”に対し、優れた鎮痛効果と解熱効果を発揮するよう洋薬の良さと、漢薬の良さとを取り入れた、解熱鎮痛薬です。

尚、本剤の構成生薬は、漢方処方甲字湯を基本に考えたものです。

### ⚠️ 使用上の注意

#### ❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

- 次の人は服用しないこと
  - 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
  - 15歳未満の小児。
  - 出産予定日12週以内の妊婦。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと  
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬
- 服用前後は飲酒しないこと
- 長期連用しないこと



#### 相談すること

- 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
  - 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
  - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - 授乳中の人。
  - 高齢者。
  - 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - 次の診断を受けた人。  
心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、青あざができる
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胸やけ、胃もたれ、腹痛、下痢、血便、胃腸出血
精神神経系	めまい
その他	鼻血、歯ぐきの出血、出血が止まりにくい、出血、発熱、のどの痛み、背中痛み、過度の体温低下

(裏面に続きます)

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症 状 の 名 称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。

3. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

#### 効能・効果

- 1) 頭痛・咽喉痛・耳痛・生理痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・歯痛・抜歯後の疼痛・関節痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・外傷痛の鎮痛
- 2) 悪寒・発熱時の解熱

#### 用法・用量

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
15歳以上	1 包	1日2回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用すること。服用間隔は6時間以上おくこと。
15歳未満		服用しないこと

●用法・用量を厳守すること。

成分・分量、作用 1日量2包中に次の成分を含む

成 分	2 包中	主な作用
ポタンピ末	200mg	頭痛・腰痛・関節痛をやわらげる。
シャクヤク末	200mg	筋肉のこりを緩め鎮痛の作用。
ケイヒ末	200mg	発汗解熱作用。
ショウキョウ末	100mg	腰痛をやわらげる。
甘草エキス粉末 (甘草500mgに相当)	35mg	咽喉痛・歯痛・打撲痛をやわらげる。
地竜エキス散 (地竜300mgに相当)	150mg	熱を下げる効果があります。
アスピリンアルミニウム	1800mg	熱を下げ痛みをおさえます。
無水カフェイン	240mg	解熱鎮痛効果の効き目をよくする。

添加物：ヒドロキシプロピルセルロース、サッカリンNa、バレイショデンプン、香料、1-メントール

#### 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと（誤用の原因になったり品質が変わる。）。
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。

お問い合わせ先  
田村薬品工業株式会社 お客様相談室  
06-6203-5151  
受付時間10:00～17:00（土、日、祝日を除く）

副作用被害救済制度のお問い合わせ先  
(独)医薬品医療機器総合機構  
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>  
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

製造販売元 **田村薬品工業株式会社**  
奈良県御所市西寺田50